

# 大館市環境基本計画 ～市民会議を実施しました！～

## ◆ 目的

市民の意見を大館市環境基本計画に反映することを目的に、大館市内の自然や生活環境の良い点、課題、自分たちができるアイデアなどを議論しました。

## ◆ 日時

第1回目 令和2年11月22日(日)13:30～15:30

第2回目 令和2年12月20日(日)13:30～15:30



たくさんのアイデアや  
ご意見ありがとうございましたワン！

## ◆ 場所

大館市立中央公民館 視聴覚ホール

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場と事務局(都内)をリモート接続し、実施しました。

## ◆ 参加者

一般公募者のほか、町内会長や農・林業従事者、移住者、学生など、幅広い世代の方々16名に参加いただきました。

## ◆ 会議のテーマ

①大館市の環境政策・事業の良い点

②大館市の環境政策・事業の課題

③さらに良い大館市にするために自分たちができる環境アクションアイデア

※上記①～③について班内で議論し、最終的に③についてとりまとめ、発表をしました。

## ◆ 会議のようす



## ◆ 市民会議の成果（各班のアイデアまとめ）

### ◇主なアイデア(参加者間で多くの共感を得たもの)

アイデア	わたしたちのできるこ	市や学校、企業にしてほしいこと
高齢者活動支援 (コミュニティ活動)	たまり場の運営、交流する仲間づくり、リユース品・リサイクル品を集める場にする	たまり場作り、ミニバスの運行（バイオディーゼルを使う）
愛のあふれるゼロ・ウエスト	生ごみの分別、リサイクル強化月間・週間	生ごみの分別、たい肥、リサイクル目標値を設定し達成したら特典、ごみ等をエネルギーに
ネットワークづくり	①拠点づくり（ファーマーズマーケット、エコプラザカフェ）、②秋田犬の里の場所活用、③空き家の活用（例：空き家でスケートパークを作る）、④居場所づくり（イベント、情報発信）、⑤まず声をあげる	補助金、市民も気軽にイベントできるようにしてほしい、サークル活動の掲示板（張り紙&SNS等）、地域おこし協力隊、学生（小～大学生）とシルバーのつながりをつくる （②）、広報を気軽に活用したい（広報してほしい）（⑤）、市主催のイベントをもっと周知、他自治体のケースも参考に他から学ぶ

### ◇そのほかのアイデア

アイデア	わたしたちのできるこ	市や学校、企業にしてほしいこと
地球温暖化の現況	講習会の開催、ポスター作り	講師の派遣
3Rの推進	ごみの分別をする、不法投棄をしない、学校の活動にとりあげる（学校でのこでん・廃プラ回収活動）	ごほうびの提供（ポイント等）、ごみのリサイクル（再分別）
地元食材を使った食育	地元の人を講師に調理実習、食材の提供	食材の提供
木育	環境教育、自然体験、木育の遊び場を増やす、木の製品をえらぶ	木育の周知をしてほしい。イベント開催、木の製品への助成金、専門家を後援会に（市が宣言）、木の端材活用の周知
地元有機米給食（食育）	地元米（野菜）・有機米（肉）を選ぶ、食育	（地元）お店へ助成金、補助金、アピール、育成（農業体験、環境教育、レストラン（カフェ）、公共需要として募集（パートナー、オーナー））
愛のあふれる木づかいのまち	積極的な木材の利用を意識する	木材を利用した椅子（バス停）、木材で作ったポスト、温泉の桶、公園整備
ecoデー的なものを作る	ウォーキングデーを設ける、自分ごととして捉える、ゲーム感覚	ecoチャレンジ週間

（次ページへつづく）

(つづき)

### ◇その他のアイデア(つづき)

アイデア	わたしたちのできること	市や学校、企業にしてほしいこと
コミュニティ作り	エコプラザの活用、空き家・会館の活用、SDG s の啓発グループ	空き家・会館の活用、企業見学会
環境大交流会	町内会での意見交換等	会場提供と機会
子どもの頃からの教育 (SDGs)	環境教育 (地球温暖化、食育、木育)	教育関係との意識の共有化
生ごみの活用	ごみの分別	システム作り
地域資源の活用	温泉水、食育 (食品ロス)、木育	情報提供

**市民会議で出たアイデアは次期大館市環境基本計画の本編に反映します。**